

2022年3月29日
株式会社チェンジ
(コード番号：3962 東証第一部)

オフィス及び病院における働き方・施設活用の最適化に向けた 屋内位置情報を活用した調査・コンサルティングサービスの提供について

株式会社チェンジは子会社である株式会社ビーキャップと連携し、オフィス及び病院における働き方改革の推進に向けた短期調査・コンサルティングサービスを提供します。

[オフィス・ワークスペースに関する現況]

新型コロナウイルスの影響により国内におけるテレワーク・リモートワークの推進が進んでいる中、従来のオフィス拠点を主体としたワークスペースの在り方も大きな見直しのニーズが高まっています。従来から一部企業で導入が進んでいるフリーアドレス型（社員が個々に固定席を持たないスタイル）や在宅勤務、サテライトオフィスの活用等、多様な選択肢の組み合わせにより新たな働き方・生産性の向上を目指すことが求められています。

[病院のスペース活用の現況]

病院においては、医師・従事者不足が大きな課題である中、病院内の位置情報を可視化するニーズは従来から挙げられており、また勤怠状況の正確な管理の必要性も高まっています。これらに加えて、病院内の各種スペースを、病院経営・働く医師/従事者・患者のそれぞれの観点から最適化するために、現状のスペース利用の可視化（定量化）が望まれています。

[スペース活用の改善/改良に向けた課題]

このような環境変化に対応した打ち手を検討するうえで、現状のスペース利用状況を定量的・客観的に把握することが難しいことが課題として挙げられます。

<現状可視化の難しさ>

- それぞれのスペース（執務室・会議室等、医局・病棟・研究室等）の利用度が定量把握できない
- 部門や職種別の出社およびスペース利用の度合いが感覚値にとどまる
- （オフィスの場合）フリーアドレス化した場合のスペース/席数の必要数が客観的根拠に乏しく検討がしづらい

結果として、オフィス・施設への投資・費用を最適化する方策の検討が行いにくい状況や、ワークスペース変更後にさらに見直しが必要となることも課題として挙げられます。

このような課題に対し、当社グループでは、チェンジの持つ調査・コンサルティングノウハウと、ビーキャップの持つ屋内位置情報技術を活用したソリューション（BeacappHere / BeacappHerePro）を組み合わせ、ワークスペースの最適化に向けた短期調査・コンサルティングサービスを2022年4月より、本格展開することとしました。

<ワークスペースの最適化に向けた短期調査・コンサルティングサービスの概要>

- **スペース活用状況の可視化**
主要なワークスペース（オフィス・施設）における位置情報をもととした[働く人の所在データ]を短期間で調査し、各スペースの利用率・利用状況を定量的に把握します。
調査の詳細な目的に応じて、利用者数・利用者特性・滞在時間・曜日/時間・人流/動線帯等の切り口を組み合わせた分析が可能です。
- **スペース活用の最適化に向けたコンサルティング**
短期調査の結果をもとにお客様の目的に応じたワークスペース改変の具体策の整理・設計を行います。
検討目的の例：
 - フリーアドレス検討：社員数・利用状況に基づくフリーアドレス形態/規模の検討
 - 増床/減床時のレイアウト：各スペースの目的に応じた必要数/配置の検討
 - 各スペースの用途見直し：用途の目的と利用率に応じた見直しプランの検討
- **ワークプレイス活用によるコスト最適化に向けたコンサルティング**
短期調査の結果やアンケートをベースに、在宅勤務やサテライトオフィスを取り入れた、ワークプレイス活用によるコスト最適化のシミュレーションを行います。また、定期的にワークプレイス全体の活用状況をモニタリングすることで、働き方の変化に合わせたコスト最適化のご提案が可能です。

なお、上記のサービスに含めて、株式会社ビーキャップのサービスである[BeacappHere]、[BeacappHereHospital]の導入に向けたフィットギャップ分析も提供が可能です。

■ 株式会社チェンジ：

<https://www.change-jp.com/>

本社：東京都港区 代表取締役：福留 大士

■ 株式会社ビーキャップ：

<https://www.beacapp.co.jp/>

本社：東京都中央区 代表取締役：岡村 正太

本件の問い合わせ先：

株式会社チエンジ

東京都港区虎ノ門 3-17-1

Control & Management 担当

メール：ir_info@change-jp.com